

# 令和3年度 印西市民アカデミーだより 第3号

## 印西の歴史散策 2 (川巡り/六軒)

5月22日(土)、第2回目の歴史散策が開催されました。今回は、中央公民館裏を流れる六軒川を発着場とする「いんざいぶらり川めぐり」を体験しました。心配された天候も乗船するころには雨、風ともに止み、遊覧船で六軒川、弁天川、手賀川を巡る60分の小さな船旅を満喫することができました。水面に近い視点でみる景色はとても新鮮で、遠くに見えるニュータウンの高層ビルと緑豊かな田園風景とのコントラストが何とも素敵です。下船後、明治～昭和時代にかけて商業の街として大いに栄えた六軒地区を散策しました。



いんざいぶらり川めぐり

▶毎月第1と第3土曜日・日曜日に運航しています。印西の豊かな自然を満喫できます。



コブハクチョウ

▶発作橋付近に生息しているコブハクチョウ。この時期は、かわいいヒナも見られます。



巖島神社

▶「弁天様」と呼ばれ、人々に親しまれている六軒の巖島神社は、この地の開拓に携わった宮島勘右衛門が安芸の宮島より勧請したものとされています。神社の右隣に弁才天が祀られています。



映画館

昭和37年ごろ



第24代横綱

▶六軒は、昔から相撲が盛んな土地として知られ、大正4年には、第24代横綱おおとりだにごろう鳳谷五郎を輩出しました。巖島神社の鳥居の右隣に記念碑(左)が建てられています。



後列右から2人目



昭和8年ごろ

▶六軒は、多種多様な商店が軒を連ね、近郷近在からの買い物客でたいへん賑わいました。映画館やカフェもありました。